明治大学リバティアカデミー MEIJI UNIV. Liberty Academy 明治大学・福井県連携講座

オープン講座

CMや映画を使った地域ブランド戦略
—ソフトバンクCMから越前和紙まで—

特別企画

地域ブランドの源泉
—福井の歴史と伝統—

明治大学リバティアカデミー 明治大学・福井県連携講座

福井県は明治大学創立者・矢代操の生誕地です。矢代は鯖江藩士の家に生まれ、長じて新時代を担う法曹育成に情熱を注ぎました。明治大学の原点ともいえる福井県との連携事業として、福井の伝統・歴史を学び、日本の現在・未来を見通す公開講座を開催致します。

MEIJI UNIVERSITY 明治大学

福井県

オープン講座
講座コード 11270004

Open Seminar

明治大学・福井県連携講座

CMや映画を使った地域ブランド戦略

―ソフトバンクCMから越前和紙まで―

11月12日(土) 開場12:30 開講13:00 (～15:30)

会　場／駿河台キャンパス
リバティタワー1階リバティホール

講座趣旨

明治大学・福井県連携講座は今年で3年目を迎えます。これまで、幕末の福井、大河ドラマ「江」をテーマとしてきました。今年のテーマは地域ブランド戦略。現在、テレビで流れているソフトバンクCMの舞台は福井県一乗谷。そして、2011年秋に公開の映画[ＨＥＳＯＭＯＲＩ～へそもり]の舞台も福井県の越前和紙職人。映像を使って地域資産を発信し、それをどのように地域活性につなげていくかを話します。朝倉氏遺跡保存協会会長の岸田さんより、CMの裏話や今の一乗谷についてお話いただきます。映画[ＨＥＳＯＭＯＲＩ～へそもり]総合プロデューサーの木村さんより、[ＨＥＳＯＭＯＲＩ～へそもり]の制作秘話や地域伝統産業の魅力についてお話いただきます。そして第二部では、地域ブランド研究者、明治大学藤江教授も加わり、今後の地域ブランドづくりについてディスカッションを行います。

Program

第一部 ■ 講演

「1本のCMが生み出す経済効果」

1573年 織田軍によって三日三晩焼え続け灰燼した戦国城下町跡。山々に囲まれた谷間に存在し、国の指定を受けた歴史の里で訪客はあるが、白い犬でお馴染みのCMによって全国に広く知れ渡り、想像以上の経済効果を生んでいる。

社団法人 朝倉氏遺跡保存協会会長 岸田 清

「映画による地域振興の効果と今後」

映画[HESOMORI ～へそもり]は最近流行しているご当地映画とは違った仕掛けが施されています。この映画はあくまで地域振興のフックであり、題材となった越前和紙の普及がその最終目標であります。映画による地域振興とは？映画の役割とは？この視点でご当地映画を見つめ直します。

映画[ＨＥＳＯＭＯＲＩ～へそもり]
プロデューサー　木村 昭宏

第二部 ■ フリーディスカッション

ご講演頂いた2名の先生に、明治大学経営学部藤江教授も加わり、映像を使った地域活性についてお話します。

Profile

岸田 清
(きしだ きよし)
社団法人朝倉氏遺跡保存協会会長

1947年 歴史の里 朝倉で生まれ育つ。1967年(昭和42年)以来の発掘に伴い自ら住む朝倉の地に興味を持ち協会に入会。1980年当協会理事に就任、4年後の1984年から12期24年間に渡り副会長を務め2008年会長に就任し、中世唯一最大の歴史の里朝倉の地を主とした観光PRに専念し、協会の発展、更なる訪客増に尽力。

木村 昭宏
(きむら あきひろ)
映画[HESOMORI～へそもり]プロデューサー

映画[HESOMORI～へそもり]プロデューサーのチーフプロデューサー。1954生まれ。日本大学芸術学部放送学科卒。在学中に劇団GAYAを結成。石井聡互監督と映画[狂い咲きサンダーロード]に役者として参加。劇団の仲間である山田辰夫が日本アカデミー賞、など数々の映画賞を受賞。劇団も注目され、テレビ、映画など出演する。テレビドラマ[さよなら三角またきて四角][コップ]映画[横浜ＢＪブルース]他。10年前から映画のプロデュースを始める。

藤江 昌嗣
(ふじえ まさつぐ)
明治大学経営学部教授・経済学博士

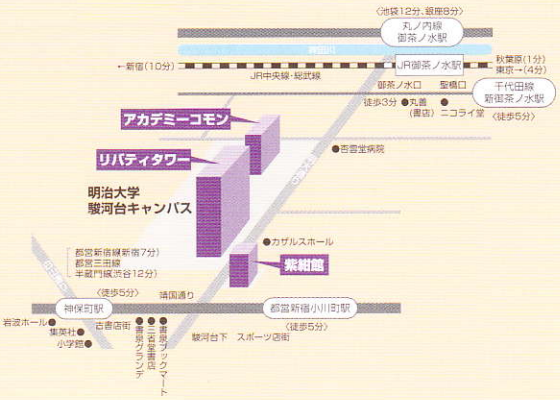
1978年京都大学経済学部卒業、民間企業勤務後、神戸大学大学院を経て、1984年岩手大学人文社会学部専任講師、東京農工大学を経て、1992年明治大学助教授、93年同教授に就任、現在に至る。IBIN明治大学ビジネス・イノベーション研究所所長、戦略研究学会副会長、共著『スロースタイル』『地域ブランドのコンテクストデザイン』『格差社会の統計分析』『地域再生と戦略的協働』他。

お申し込み

■受 講 料　無料
■申込方法　事前予約制です(全席自由、先着300名)
リバティアカデミー事務局までお申し込み下さい。

お申し込みは、お電話かHPからお申込み下さい。
TEL 03-3296-4423 URL https://academy.meiji.jp

●駿河台キャンパスは、JR「御茶ノ水」徒歩3分、丸ノ内線「御茶ノ水」徒歩3分
千代田線「新御茶ノ水」徒歩5分、新宿線・半蔵門線・三田線「神保町」徒歩5分です。
●リバティアカデミーオープン講座は、会員の方以外も広く受講いただけます。



特別企画

講座コード
11260004

明治大学・福井県連携講座

地域ブランドの源泉

—福井の歴史と伝統—

講座趣旨

11月12日に開催されるオープン講座「CMや映画を使った地域ブランド戦略」の背景にある福井県の歴史、そして伝統工芸等を深く掘り下げます。

前半2回の歴史遺産については、「戦国時代の一乗谷・朝倉氏」「松平春嶽と幕末・維新の群像」をお話します。

後半2回の伝統工芸等では、福井県鯖江市の本社を置くプロスジャパンの浜田社長より「世界一の眼鏡づくり」、福井県和紙工業協同組合副理事長を務める石川社長より「越前和紙」についてお話します。

福井県から発信される文化・歴史について、深く学んでいきましょう。

講座概要	
曜　日	土曜日
時　間	13:00～14:30
定　員	50名
回　数	4回
受講料	5,000円
教　材	レジュメ資料
ポイント	対象外

日程		内容	講師
1	11/26(土)	**戦国時代の一乗谷・朝倉氏** 越前朝倉氏は、どのように成長して戦国大名となり、なぜ一乗谷に城下町を築き、そしてなぜ滅んだのか。朝倉氏の登場から、一乗谷城下町の建設、朝倉氏の滅亡までを見ていきます。	明治大学兼任講師 鎌倉佐保
2	12/17(土)	**『逸事史補』にみる松平春嶽と幕末・維新の群像** 『逸事史補』は、明治3年から12年まで、松平春嶽が書き綴った幕末・維新に関する随想です。この講座では、そこに描かれた人物像を通じて春嶽の幕末政局に対する認識や人物観を理解し、さらに春嶽の果たした役割について学んでいきます。	明治大学文学部教授 落合弘樹
3	1/14(土)	**世界一の眼鏡づくりを目指して** 社長輩出率No1であり、眼鏡の産地として百年以上の歴史と国内95%以上のシェアを持つ福井県。福井に籍を置く会社社長としての観点から、現代の主流である大量製造の「安くて良いもの」ではなく、福井でしか、当社でしか出来ない「本物のものづくり」に挑みます。	プロスジャパン株式会社 代表取締役 浜田 謙
4	1/28(土)	**「『越前和紙』の歴史と今」** 越前和紙は1500年前に朝鮮半島より伝わり、日本独自の文化として花開き、様々な紙が漉かれました。明治に入り、ヨーロッパから抄紙機械が輸入されると、和紙は使われず衰退します。しかし、技術開発をしながら、新しい和紙づくりを行い、今日につながっています。和紙の歴史と和紙産業のこれからの可能性についてお話し致します。	福井県和紙工業 協同組合 副理事長 石川 浩

講師紹介

鎌倉 左保（かまくら さほ）　明治大学兼任講師

1999年明治大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(史学)。明治大学・京都造形芸術大学等で日本中世史、古文書学等の科目を担当。東京大学史料編纂所特任研究員。専門は荘園制研究。史料研究。著書は『日本中世荘園制成立史論』(境書房)、『中世東国の世界1北関東』(共著、高志書院)。

落合 弘樹（おちあい ひろき）　明治大学文学部教授

専門は幕末・維新史。武家の解体という側面を中心に明治維新を再検討している。著書に『秩禄処分 —明治維新と武士のリストラ—』(中公新書 1999年)、『明治国家と士族』(吉川弘文館 2001年)、『西郷隆盛と士族』(吉川弘文館 2005年)など。

浜田 謙（はまだ けん）　プロスジャパン株式会社　代表取締役

1969年生まれ。大学卒業後、日本ハム㈱入社。ブランドマネージャーとして数多くの商品を世に送り出した。2001年退社後、プロスジャパン㈱を設立し、自らプロデューサーとして手がける自社ブランドの「BJクラシックコレクション」は、今日主流となったクラシック眼鏡を先導してきた。また、福井の幕末の志士「橋本左内」の名を冠した眼鏡「SANAI」を掲げ世界に発信。他に、越前漆の企画会社、福井伝統野菜の販売会社も運営。

石川 浩（いしかわ ひろし）　石川製紙株式会社　代表取締役
福井県和紙工業協同組合　副理事長

1962年生まれ。日本大学工学部卒業。現在、公益法人福井県産業支援センター評議員や福井県ＰＴＡ連合会副会長も務める。石川製紙株式会社は、昔ながらの鳥の子紙や美術小間紙といった伝統的な和紙はもちろん、源氏物語絵巻物などの復刻用多色印刷用紙やインクジェット専用紙など、各種用途の紙を開発し、時代が求める和紙を製造する開発型企業です。

入会・受講申込書

入会申込

初めて受講される方は、入会金 3,000 円（3 年間有効）をお支払いいただきます。
なお、ご入会にあたっては、講座案内・ホームページ掲載の「入会と受講のご案内」をご確認ください。

フリガナ 氏　名		再入会の方： 旧会員番号	
連絡先 □自宅 □勤務先	住　所	〒	
	電　話	FAX	
	携帯電話	Eメールアドレス	
性　別	男　・　女	生年月日（西暦）	
勤務先名		所属部課	役職
学校名		学部・学科	学年
ご職業	1. 大学生・大学院生　2. 専門学校生　3. 会社員　4. 会社経営・自営　5. 学校／医療・福祉関係 6. 公務員　7. 専門職（会計士等）　8. アルバイト・派遣社員　9. 主婦　10. 無職　11. その他		

受講申込

受講する講座の□にチェックしてください。
既にリバティアカデミー会員の方は、会員番号などのご記入をお願いします。

オープン講座	11270004	講座名	□ CMや映画を使った地域ブランド戦略 —ソフトバンクCMから越前和紙まで—
特別企画	11260004	講座名	□ 地域ブランドの源泉 —福井の歴史と伝統—
会員記入欄 ※会員の方のみ記入	会員番号	氏　名	
	携帯電話		

受講する講座の□にチェックしてください。既にリバティアカデミー会員の方は、会員番号などのご記入をお願いします。

お申込み方法

1. 入会・講座申込
2. 「請求書」のお届け
3. コンビニエンスストアにてお支払い
4. 「受講案内」のお届け
5. 受　講

FAX の場合

この用紙に必要事項を記入して、送信してください。

03-3296-4542

電話の場合

FAX 記入項目に従って、必要事項をお伝えください。

03-3296-4423

メールの場合

FAX 記入項目に従って、必要事項を送信ください。

academy@mics.meiji.ac.jp

個人情報の利用目的について

次の目的以外に利用することはありません。

1. 受講生への連絡及び受講資料
（受講料振込用紙、受講案内、会員証、教材、アンケート等）の送付

2. 講座関連情報のご案内
（パンフレット、チラシ、会報等）

3. 受講生に関する資料の作成
（名簿、出欠表、講座履修表、統計資料等）

なお、会員の情報を会員の同意なしに第三者に開示・提供することはありません（法令等に基づき提供する場合を除く）。会員の個人情報は、明治大学にて厳重に管理いたします。

明治大学で学ぶ

オープン講座、特別講座、教養文化講座　全86 講座開設

無料送付

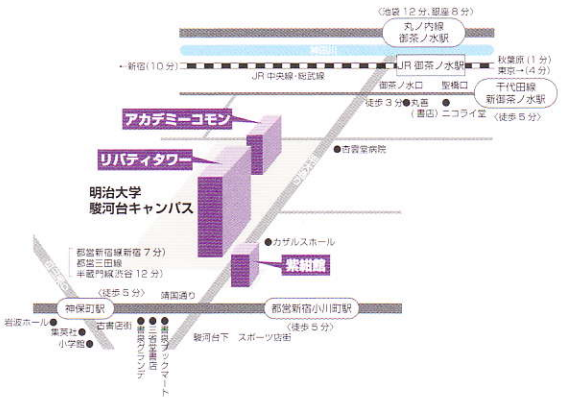
詳しくは、講座案内パンフレット「教養・文化講座」をご請求ください。

本の一生 —本の街・神保町で考える—	全6回	¥6,000
『長宝寺よみがへりの草子』を読む	全10回	¥21,000
全国古寺社めぐり	全10回	¥25,000
明治大学 130 年の星たち —人物で語る明治大学史—	全6回	¥10,000
光源氏、不遇の時代を迎える —葵巻から須磨巻まで—	全10回	¥23,000
アイヌ文化の伝承と理解 —多文化共生の未来を見据えながら—	全5回	¥15,000
陶器アカデミー	全5回	¥15,000
浮世絵で旅するお江戸	全6回	¥18,000
世界の「聖地」を旅する 第二の旅	全10回	¥22,000
民衆の図像 —生と死をめぐる真摯な祈り—	全3回	¥9,000
おひとりさまの終活	全7回	¥18,000
原発も基地もない世界を創るには	全5回	¥12,000

■資料請求・お申し込み・お問い合わせ

MEIJI UNIVERSITY

明治大学リバティアカデミー

CAMPUS & OFFICE
駿河台キャンパス・アカデミーコモン 11 階
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
T E L：03-3296-4423
F A X：03-3296-4542
メール：academy@mics.meiji.ac.jp
U R L：https://academy.meiji.jp

受付時間
■平日 10:30-19:00
■土曜 10:30-15:30
［休業日］
●日曜祝日大学指定日